

わたしの 妊娠報告書

記載日 2008 年 8 月 10 日

おめでた宣言日	2007 年 4 月
年齢 (36) 歳	平成 (11) 年 (1) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	() 年 (10) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (5) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (1) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

一番大事に事は気分 ストレスを溜めない事だと思います。どうしても悪い方に考えがいたり結果が伴わない時は主人と一緒に好きな旅行や映画を観に行ったり、好きなお土産を買ったり、買物したりして気分転換していた。温泉は寒い時期毎週入りに行ったりした。足裏マッサージや温かいお風呂をよく浴び、なるべく睡眠不足にならない様にしました。始めの治療の後、帯解帯へお参りました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

卵管造影の際の検査の際に薬(造影剤)副作用かど気分が悪くなったり、最初は内診台に乗る事も辛かったりしました。毎回の通院や最終的に体外受精の前の注射は本当に嫌だったけど、どのNSも温かい言葉かけをしてくれて安心しました。寒中二途で成果はあるのか? etc 自問自答したり、主人があまり積極的じゃなくて力もしました。自宅から車で15分程の距離でしたが殆んど1人通ってあり町し淋しかったです。

その他(通院・治療費・家族など)

仕事もしており、注射に通うのは勤務の調整 etc 周囲へは伝えてたので少し気を使いましたが、治療費は実母が「お金がない。気持ちだから、納得するまで使いなさい。」とそれ以上の金額を渡してくれたので不安はなかった。でも自分の中では上限を決めていた。おは最初から消極的で意見が違ったりしましたが妊娠してから物凄くおあり、出産してから協力的です。本当は私以上に子供が欲しいんだと感じています。

治療中の方へのアドバイス

私の場合は短期間で授かれたのときとあまり希望にはならないかもしれませんが、性格上自黒いハッキリとさせたタイプだったので治療も中山先生にお願...して次へ次へとステップアップしていった。それと同時に何回か当たった場合はおきりめようとか上限を決めていました。結果、体外受精にて2つの卵を戻してもらい、初期は1つが成長せず。今は1児の母です。妊娠中は本当辛かったですけど今は毎日本当大変です。子供はいるのも運命、いたらないのも運命だと思います。自宅でも反対の検査をしたので妊娠反応が出た時は嬉しくて産まれる迄お守り様に保管していました。

スタッフへのご意見など

体外受精の方から皆温かい声掛けに励みになりました。予約も数時間待たされるおは辛かったけど...中山先生の治療をドンドン進める感じおは...部分が信頼できました。後、最終的に体外受精の日には治療後に出されたお茶とおやつ?みたいなのが本当に美味しくおありとけのを覚えています。同じ医療従事者として、自分の仕事への姿勢も参考にしたいです。自分もこの病院のスタッフになりたいと...少し真実に書きたりもしました。